

## 廿日市市教育振興基本計画の基本理念

「ふるさと廿日市」に愛着と誇りをもち、未来を担う人づくり

誰一人取り残さない・すべての人の可能性を引き出す  
ウェルビーイング(well-being)を実現

## 立ち返るべき教育の「不易」

- 社会において自立的に生きる基礎を培う
- 平和で民主的な国家・社会の形成者としての基本的な資質を養う  
(義務教育の目的)「教育基本法」

主体的・対話的で  
深い学びの実現

### 学ぶ楽しさを味わう授業の創造

#### 多様な子供たちが主体的に学ぶ授業を実現

- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実  
(「みんな一緒に同じペースで同じことを」という一律一様の教育中心から、「それぞれのペースで自分の学びを」「対話を通じた『納得解』の形成」という多様性を重視した教育中心へ)
- ・「本質的な問い」による授業改善  
(単元を構想する力を高め、児童生徒が本気で議論する学びへ)
- ・「15歳の生徒に身に付けておいてもらいたい力」を育成するための意図的・計画的な指導  
(小・中の9年間で)
- ・小学校高学年教科担任制の推進

### ICTの日常的な活用の促進

#### 「主体的な学び」を実現するための導入3年目の「文房具」

- ・デジタル・シティズンシップ教育の推進【新規】  
(児童生徒が自ら判断して、デジタル社会を安全に行動できる能力の育成を)
- ・学年別ICT活用スキルの設定と指導【新規】  
(小学校)
- ・目的を明確にしたICT指導員・支援員の活用
- ・指定校による教育実践の積み上げ・普及  
(小・中各1校)
- ・家庭への持ち帰りによる活用範囲の拡大

### 魅力ある活動・環境づくり

#### 「ふるさと学習」による探究活動の実践

- ・廿日市のよさを語ることでできる児童生徒の育成
- ・グローバル化に対応する国際交流活動の推進
- ・基隆市等との異文化交流  
(外国文化への関心・コミュニケーション能力の向上を)
- ・目指せ！日本一の図書室！！プロジェクトの実施
- ・児童生徒が参画し、「行きたくなる図書室」を実現(令和5年度 10校)

子どもに寄り添い  
心を育てる教育の推進

### 「明日も行きたくなる！」学級・学校づくり

#### 「つながり支援プロジェクト」に「居場所感」を導入

- ・つなプロの“日常化”を一層推進  
(浸透してきたつなプロに新たな視点を加え、一層の効果を)
- ・指定校による教育実践の積み上げ・普及【新規】  
(小学校2校)
- ・アセスの有効活用による早期のアプローチ

### 「社会的自立」に向けた支援体制の整備

#### 個々の状況に応じた居場所づくり

- ・子ども相談室の充実と校内の居場所整備【新規】  
(すべての子どもに安心できる居場所と学習の機会の保障)
- ・関係機関との連携強化  
(「はつかいち居場所ほとネットワーク会議」の実施等)

### 民主的な活動の推進

#### プロセスを重視する「生徒指導規程」の見直し

- ・児童生徒や保護者の参画
- ・継続的に見直す仕組みづくり  
(児童生徒が自分の事として意味を理解し、自主的に校則を守る態度の育成)

#### 生徒会サミットの開催による生徒会活動の活性化

- ・「いじめ」をテーマに、自分達で問題を解決しようとする主体性の涵養
- ・「命の大切さについて考える日」との一体的取組

### 諸課題への適切・迅速な対応

#### 「組織力・対応力」の向上

- ・いじめや不登校が生まれにくい学級・学校風土づくり
- ・児童理解・生徒理解
- ・早期発見・早期対応
- ・対応の基本を共有  
(いじめの積極的認知、複数での対応、寄り添う姿勢、報連相の徹底、丁寧な事実確認、状況把握)
- ・参考資料の活用【新規】  
(廿日市版いじめ防止・対応啓発リーフレット、生徒指導提要等)

健やかな体の育成

### 進んで取り組む健康づくり

#### 運動に親しむ時間の確保

- ・体力・運動能力調査の課題分析による改善
- ・体育に関する指導者派遣事業(県)の活用やトップアスリートふれあい事業(市)等の活用

#### 食に関する指導の充実

- ・栄養教諭と連携した食育推進

#### 新型コロナウイルス対策

- ・国のマニュアルを踏まえ、状況や場面に応じた判断や工夫

教室の中にある多様性に対する理解と支援の充実

### すべての子どもたちの可能性を最大限引き出す教育の推進

#### 特別支援教育の視点を生かした取組の充実

- ・適切なアセスメントを通じた指導・支援、合理的配慮を実施
- ・個別の教育支援計画、個別の指導計画の活用(切れ目のない支援)
- ・通級指導教室の機能を充実  
(担当会の開催、小学校での複数指導を実施、中学校への段階的導入【新規】)
- ・ユニバーサルデザイン(視覚化、焦点化、共有化)による教育実践

#### 「性の多様性」に対する教育の推進

- ・相談体制の充実と状況把握
- ・生命(いのち)の安全教育の実施【新規】

#### 外国籍児童生徒に対する支援

- ・特別な教育課程の編成による日本語指導

子どもの成長を支える  
学校と地域の連携・協働

### 地域とともにある学校づくり

#### コミュニティ・スクールの全校導入

- ・学校運営協議会の活性化  
(「開かれた学校」から、地域の人々と目標やビジョンを共有する「地域とともにある学校」へ)

#### 地域学校協働活動の充実

- ～できるときに できることを できる人が～
- ・学校と地域との「連携・協働」

教職員が育つ  
職場づくり

### 信頼づくり・働きがいの創出

#### 教職員としての誇りと自覚の醸成

- ・自分ごととして考える校内研修の実施
- ・オンラインによる効率的な研修【新規】

#### 働きがい改革の推進

- ・支え合い学び合う職場風土
- ・休日の部活動の地域移行モデル事業(改革推進期 R5～R7)【新規】